

## 最低責任準備金のコロガシ利率等

厚生年金基金の最低責任準備金のコロガシ利率は、平成22年1月から、6.83%と告示されました。

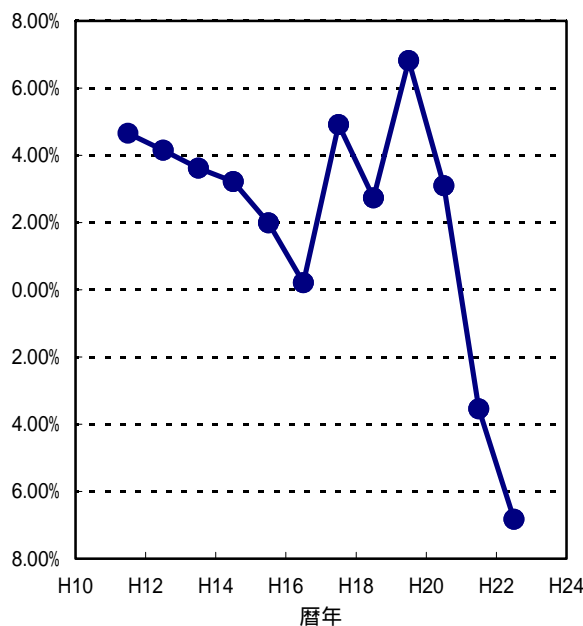
平成21年12月28日、厚生労働省告示第513号が公布され、厚生年金基金令附則第4条に基づいて、平成22年1月から適用される厚生年金基金の最低責任準備金のコロガシ利率を6.83%とすることが告示されました。これは、平成20年度の厚生年金本体の運用実績が6.83%であったことに基づくものです。また、解散した特定基金が責任準備金相当額の納付の猶予を受けている場合の付利利率は、厚生労働省告示第512号により平成22年1月から0%とされています。(平成20年以前は前述のコロガシ利率と同一で、平成21年は0%でした。)

なお、最低責任準備金の算定に用いるコロガシ利率は、厚生年金本体の実績利回りを基に決定されていることから最大1年9ヶ月の乖離(期ズレ)が生じていますが、平成21年10月以降、継続基準においてはこの期ズレを実質的に解消するための措置が講じられました。(詳細は、PENSION NEWS [8月10日号](#)、[10月2日号](#)をご参照ください。)

参考 これまでのコロガシ利率

期間		最低責任準備金	継続基準用の最低責任準備金
H11年	H11.10 ~ H11.12	4.66%	3.62%
H12年	H12.1 ~ H12.3	4.15%	3.22%
	H12.4 ~ H12.12		
H13年	H13.1 ~ H13.3	3.62%	1.99%
	H13.4 ~ H13.12		
H14年	H14.1 ~ H14.3	3.22%	0.21%
	H14.4 ~ H14.12		
H15年	H15.1 ~ H15.3	1.99%	4.91%
	H15.4 ~ H15.12		
H16年	H16.1 ~ H16.3	0.21%	2.73%
	H16.4 ~ H16.12		
H17年	H17.1 ~ H17.3	4.91%	6.82%
	H17.4 ~ H17.12		
H18年	H18.1 ~ H18.3	2.73%	3.10%
	H18.4 ~ H18.12		
H19年	H19.1 ~ H19.3	6.82%	3.54%
	H19.4 ~ H19.12		
H20年	H20.1 ~ H20.3	3.10%	6.83%
	H20.4 ~ H20.12		
H21年	H21.1 ~ H21.3	3.54%	(未定)
	H21.4 ~ H21.12		
H22年	H22.1 ~ H22.3	6.83%	(未定)
	H22.4 ~ H22.12		

「最低責任準備金」のコロガシ利率



## (その他)

併せて、過去期間代行給付現価および解散時責任準備金の算定に用いる予定利率を3.2%から4.1%へ変更する旨の政令改正も行われています。これは、厚生年金の財政見通しの諸前提が見直されたことを受けたもので、代行保険料率算定に用いる予定利率が変更された措置（PENSION NEWS [9月11日号](#)）と同様の改正です。

また、信託協会から厚生労働省に確認しているところでは、2010年1月上旬に代行保険料率の算定に関する取扱いや代行部分の財政運営分離等に関する通知改正が行われる予定です。詳細につきましては、通知が改正され次第改めてご連絡いたします。

以上